

# 進路ニュース みらい 69号

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行  
(扱い 進路指導部 広報係)

## 「校内実習」～高等部第1学年～

1月23日から27日まで、普通科Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、重複類型の生徒全員が「製菓」「しいたけの菌打ち」「軽作業」「清掃」「ワープロ」の5グループに分かれて校内実習を行いました。普段とは違う作業グループの活動の中で「働くこと」を意識できるように取り組みました。

1月26日は保護者見学があり、多くの保護者の方に、いつもとは違った子どもの姿を見ていただけたのではないかと思います。生徒たちは5日間の作業を通して仕事の大変さを感じたようです。報告会ではそれぞれのグループから「目標の数を達成できた。」「報告ができた。」と充実した表情で発表を行っていました。

2年生では、実際に職場に行き体験実習を行います。校内実習やこれまでの学校生活で気付いた課題に取り組み、体験実習に臨みたいと思います。御家庭と連携をとり、体験実習に向けて共通の認識で取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 「職場見学」「進路学習」そして3年生に向けて～高等部第2学年～

1月には、卒業後の生活を豊かにするための余暇の過ごし方について進路学習「余暇活動体験」の中で様々な活動を経験しました。普通科重複、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ類型の生徒で「もみ爺本舗、けん玉ショップ・夢」から講師と着ぐるみの「もみ爺」を迎え、盛り上がった中、けん玉の講習を受けました。初めての生徒も多かったですが、取り組みやすい内容だったので上手いかわなくても、楽しんでいる姿がたくさん見られました。2月には、広島市心身障害者福祉センターに行き、重複、Ⅰ類型の生徒は風船バレーとエアロビクスダンス、Ⅱ類型の生徒は風船バレーとバスケットを指導していただきました。このセンターでは、スポーツ以外にもいろいろな講座がありますので、卒業後の生活を豊かなものにするために、興味・関心をもって利用できるきっかけになれば良いなと思います。保護者の皆様も関心をもっていただき、お子様に勧めていただきたいと思います。卒業後の生活の楽しみになることを願っています。

同日、Ⅱ類型の1部の生徒とⅢ類型の生徒は、「先輩から学ぶ」をテーマに、3年生の先輩をお迎えし、進路先を決めていくために頑張ったことや苦労したこと、嬉しかったことなどを聞かせていただきました。生徒からは職場体験実習と職場実習の違いについての質問などが出ていました。



余暇活動 (けん玉)



身障者センター (風船バレー) (リズム体操)



先輩から学ぶ

## “未来に向かって いざ出発！”～高等部第3学年～

「卒業後の生活に向けて」をテーマにスタートしましたが、いよいよ卒業となりました。

3年生は、卒業後の進路に向けて一人一人が職場実習や学校生活の中で日々の課題に向き合い、この1年を一生懸命取り組んできました。4月からは、それぞれ新しい場所での生活が始まります。様々な年齢の人に囲まれ、これからは夏休みのような長い休みもありません。毎日が仕事や活動の日々となります。新しい環境に慣れるまで、いろいろと戸惑うことも多いと思いますが、元気に頑張ってくださいね。

2月からは、進路先との引継ぎが始まっています。学校から社会へとスムーズに移行できるようにしっかりと連携をとっていききたいと思います。

3学期の進路学習では、同窓会のことについて学習し、希望者は入会の手続きをしました。本校の同窓会は「くすの木会」と言い、今年度の卒業生は22期生となります。毎年8月には学校で総会を行いますが、そのときに頑張っている話が聞けたらと思っています。また、「余暇体験学習」で広島市心身障害者福祉センターに行きました。講師の指導の下、エアロビクスやドッチビーの体験を楽しみました。

社会人としてのマナーや身だしなみの学習として、資生堂の方に来ていただきました。洗顔やスキンケア、身だしなみ、ネクタイの結び方など社会人として必要なことを教えていただきました。

さて、2年生の皆さんも1か月後には3年生ですね。3月の懇談では、実習に向けての具体的な話をされ、4月が迎えられるようお子様と卒業後の生活について話をさせていただければと思います。



余暇活動体験 (ドッチビー)



身だしなみ (フェイスパック)



身だしなみ (メイク)

## 職業コースの取組

1年生は1月から職場実習1を行いました。初日は緊張で思うように挨拶ができなくても、実習を続けるうちに出来る仕事が増えることで自信が付き笑顔での挨拶が見られるようになりました。経験すること、成功することが成長に欠かせないことであると感じました。学校以外の場所で自分の責任を果たし、自分に合った職種について考える良い機会となりました。振り返りを行うことで次への挑戦意欲が高まることでしょう。

2年生は職場実習3を行っています。3年生で進路先が決定するまで実習を繰り返していきます。平素、身に付けた力を十分に発揮して、自分の進路を自分で決めることが出来るよう支援していききたいと思います。

3年生は自分の進路を決定し、3学期には就労前実習を取り入れました。職場の方から「一緒に働きましょう」という温かい言葉をいただき、入社後の仕事内容に見通しをもつことがで

きる有意義な実習となりました。また、1、2年生の前で進路報告を行い、職業人となる自分の夢を発表し、後輩に向けての応援メッセージを伝えました。後輩たちは自分の過ごしてきた学校生活を振り返り、前向きで力の湧き出るメッセージを受け止めることができました。

## 中学部の進路学習について

1年生では、身近な人が働いている様子を知ることにより、「働く」ことについて考えたり身近なこととして捉えたりすることをねらいとし、学校内で働いている人(校長先生や保健室、事務室、給食室の先生等)にインタビューをしたり、マツダミュージアムに出掛けて働いている人を見学したりしました。学習した内容は各学級で新聞にまとめて廊下に掲示し、さらに学習を深めました。

2年生では、西部リサイクルプラザに職場見学に行きました。社会に出て働いている人の様子を見学することにより、働くことへの憧れを抱き、将来への期待感をもつことができました。また、事後学習では、ペットボトルや牛乳パックを使ってリサイクルをする体験をして、自分でもごみの分別をしようという気持ちも出てきました。

3年生は、「自分の将来や進路などについて考える」ことをねらいとして進路学習に取り組みました。1学期は、高等部卒業後の生活を思い浮かべながら「森の工房やの」へ職場見学に行き、体験学習をしました。また、中学部卒業後の進路として、高等部について知る学習では、高等部作業学習の見学や体験をしたり、先輩にインタビューをしたりしたことで、高等部進学への期待がより一層膨らんだことと思います。高等部入学者選考に向けても面接練習を繰り返し行い、緊張しながらも練習の成果を本番で発揮することができ、自信に繋がり、大きな成長も見られた一年間でした。

## 中学部の作業学習 見学・体験しました ～小学部第6学年～

2月2日に、中学部の作業学習見学を行いました。一生懸命学習に取り組んでいる中学部の先輩方の姿を見たり、実際に作業学習を体験させてもらったりして、中学部の授業の雰囲気を感じるとともに、小学部卒業後の見通し、中学部への期待感をもつことができました。



手工(アイロンビーズ体験)



園芸(耕運機体験)

## 平成28年度地域生活・就労支援ネットワーク会を終えて

2月15日に、関係施設並びに相談支援事業所の方々やPTA役員の皆様に御参加いただき、地域生活・就労支援ネットワーク会を行いました。

昨年7月に行われた生活支援相談会の報告では、相談時間を長くしたことで有意義な相談ができたことが挙げられ、相談支援専門員の方からは、相談会後の継続したつながり等、来年度に向けて御意見をいただきました。また、高等部第3学年の進路状況の報告を行う中で、受給者証の受け取りまでの流れについて、相談支援事業所の方々と確認をすることができました。

次に、在学中及び卒業後の生活について、特に相談機関との連携に視点をおきながら、①「在学中の困り事に対する支援の相談の進め方」②「家庭生活に支援が必要な生徒の進路指導」に

についての意見交流を行いました。相談支援事業所の方から移動支援等の福祉サービスの利用についての具体的なアドバイスや、関係施設の方から施設での実践例を紹介していただきながら、児童生徒の現状にしっかりと寄り添いながら学校と家庭が連携し、さらに、相談機関との連携を通して地域とつながっていく大切さを、改めて考えることができる貴重な時間となりました。

出席されたPTA役員の方からも、保護者と学校、相談機関との連携等、有益な情報を得ることができてたいへん勉強になり、他の保護者の方へも情報提供してほしいとの感想をいただきました。今後も、様々な機会で多くの情報をお知らせしたいと思います。

## 高等部生徒就職支援連携会議を終えて

2月21日にハローワークや障害者職業センター、就業・生活支援センターなど、就労に関わる関係機関の方々に参加していただき、開催しました。会議では、本年度の高等部第3学年の取組報告や来年度に向けての支援・連携について、昨年度卒業生のアフターケア報告などを行いました。その中で、精神的に弱い生徒の就職や職場定着については、学校や支援機関が医療と連携をとりながら取り組んでいくことが大切である等のアドバイスをいただきました。最後に、今後も関係機関と連携を密にとりながら進路指導を進めていくことを確認しました。

## 1年間をふり返って ～進路指導部長より～

今年度は、75名の生徒たちが巣立っていきます。一人一人の生徒の進路について、本人と保護者、担任とがしっかりと相談し、時には関係機関も一緒になって卒業後の生活について考えていただきながら、また時には選択肢の中で本人にとって良い方向性を模索しながら決まっていた進路先であると思います。この一年間、生徒の進路決定に取り組んでいただいた皆さんに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

2月の後半から各担任が進路先を訪問し、学校での取組や支援について説明を行う引継会を行っています。本人の様子を相手に分かっていたこと、特に企業では、実習で頑張る生徒に対する認識が、保護者や担任の思いと大きく異なる場合もあり、そのズレをなくしていく取組となる場合もあります。生徒が卒業後によりスムーズに進路先へと移行できるよう願っています。

高等部2学年では台風接近のため修学旅行が延期となり、職場体験実習の日程を再検討しなくてはならなくなりましたが、保護者の御協力でなんとか無事に終了することができました。

今年度も本校の進路指導について、御協力と御理解をいただきありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

## ☆祭り・イベントの御案内☆

祭り・イベントの御案内が届いております。

施設・作業所の雰囲気を知るチャンスです。是非お気軽に足をお運びください。

森の工房 AMA 「春のブルーベリーフェア」	3/11(土) 10:00~13:30	安芸区矢野東2-4-24 Tel 888-8822
就労継続支援B型事業所ふたば 「ふたば春風まつり」	4/22(土) 11:00~13:00	庚午南1-32-19小松ビル1階 Tel 533-7460
おりづる作業所 「光と風まつり」	5/21(日) 10:30~(予定)	西区観音新町三丁目9-6 Tel 235-2029